

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
1 年 生 3 学 期 (国 語)	A 話すこと 聞くこと 小学校のことをしょうかいしよう	知識・技能	(2) ア 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	発言・発表 ノート テスト	発表
		思考・判断・表現	Aウ 伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさを工夫している。 Aオ 互いの話に関心を持ち、話をつなごうとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解したり、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさを工夫したり互いの話に関心を持ち、話をつなごうとしたりしようとしている。		
	B 書くこと おはなしをかこう ことばをあつめよう 一年かんをふりかえろう (かたかなのかたち) (かたちのにているかん 字)	知識・技能	(1) ア 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づこうとしている。	発言・発表 ノート テスト	経験したことを書く お話づくり
		思考・判断・表現	Bエ 文章を読み返す習慣をつけるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文の続き方を確かめたりしている。 Bオ 文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容のよいところを見つけようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づいたり文章を読み返す習慣をつけるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文の続き方を確かめたり、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容のよいところを見つけたりしようとしている。		
	C 読むこと (説明的) くらべてよもう	知識・技能	(1) ウ 長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して、文章の中で使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読 感想を書く
		思考・判断・表現	Cカ 文章を読んで感じたことを共有しようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して、文章の中で使ったり、文章を読んで感じたことを共有したりしようとしている。		
	C 読むこと (文学的) しをよもう むかしばなしをたのしもう すきなところを見つけよう	知識・技能	(3) ア 昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどして、我が国の店頭のな言語文化に親しもうとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読 感想を書く
		思考・判断・表現	(1) カ 文章を読んで感じたことを共有しようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどして、我が国の店頭のな言語文化に親しんだり文章を読んで感じたことを共有したりしようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
2 年 生 3 学 期 (国 語)	A話すこと 聞くこと 好きな場所を教えよう	知識・技能	(1) イ 音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話そうとしている。	発言・発表 ノート テスト	話し方・聴き方の学習。 思ったことを伝え合う。 説明の順序を考えて、説明する。
		思考・判断・表現	A (1) ア 身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぼうとしている。 (1) ウ 伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。		
		主体的に学習に取り組む態度	音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話したり、身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んだり、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫したりしようとしている。		
	B書くこと この人をしょうかいします 「ことばのアルバム」を作ろう	知識・技能	(2) ア 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	発言・発表 ノート テスト	書くことを決める。 伝えていことを考えて書く。 メモカードに書いて整理したりする。 はじめ・なか・おわりの組み立てで文章を書く。
		思考・判断・表現	Bウ 語と語や文と文の続き方に注意しながら、書き表し方を工夫しようとしている。 Bオ 文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容のよいところを見つけようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解したり、語と語や文と文の続き方に注意しながら、書き表し方を工夫したり、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容のよいところを見つけようとしたりしようとしている。		
	C読むこと (説明的) あなのやくわりを考えよう 「あなのやくわり」	知識・技能	(1) ア 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付こうとしている。。	発言・発表 ノート テスト	感想を書く。 事柄の順序や、説明の仕方をとらえる。 あなの役割について調べ、文章にまとめる。
		思考・判断・表現	Cオ 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもとうとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いたり、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもとうとしたりしようとしている。		
	C読むこと (文学的) むかし話をしょうかいしよう 「かさこじぞう」	知識・技能	(3) ア 昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどして、我が国の店頭のな言語文化に親しもうとしている。	発言・発表 ノート テスト	感想を書く。 場面の様子や登場人物の行動を捉え、想像したことを書く。 昔話を読み、面白かったところを伝え合う。
		思考・判断・表現	C (1) カ 文章を読んで感じたことを共有しようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどして、我が国の店頭のな言語文化に親しんだり文章を読んで感じたことを共有したりしようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
3 年 生 3 学 期 (国 語)	A 話すこと 聞くこと 外国のことをしようか い しよう (10)	知識・技能	(1) イ 相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や、強弱、間の取り方などに注意して話そうとしている。 (2) イ 比較や分類の仕方、必要な語句などを書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解して使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	外国のことについて、聞き手に分かりやすまとめ発表する活動
		思考・判断・表現	Aウ 話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。		
		主体的に学習に取り組む態度	相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や、強弱、間の取り方などに注意して話したり、比較や分類の仕方、必要な語句などを書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解し使ったり、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫したりしようとしている。		
	B 書くこと 心が動いたことを詩で表 そう (3) わたしの「ベストブッ ク」を作ろう (8)	知識・技能	(1) オ 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。 (1) ウ 漢字と仮名を用いた表記、送り仮名のつけ方、改行のしかたを理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打つ。ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書こうとしている。	発言・発表 ノート テスト	・感じたことや想像したことを詩に表す活動 ・1年間の学習を振り返って感じたことや考えたことを書く活動
		思考・判断・表現	Bア 相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確している。 オ 書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいとこを見付けている。		
		主体的に学習に取り組む態度	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしたり、漢字と仮名を用いた表記、送り仮名のつけ方、改行のしかたを理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打ったり、ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書いたり、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしたり、書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいとこを見付けたりしようとしている。		
	C 読むこと (説明的) 世界の家のつくりにつ いて考えよう「ひとをつ つむ形」 (11)	知識・技能	(2) ア 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。	発言・発表 ノート テスト	外国のことについて、聞き手に分かりやすまとめ発表する活動
		思考・判断・表現	Cオ 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもとうとしている。 カ 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付こうとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解したり、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもったり、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いたりしようとしている。		
	C 読むこと (文学的) 物語のしかけをさがそう 「ゆうすげ村の小さな旅 館」 (12)	知識・技能	(1) オ 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。	発言・発表 ノート テスト	物語のしかけと結末の関連性について考え、自分の意見を伝え合う活動
		思考・判断・表現	Cイ 登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えようとしている。 カ 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付こうとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしたり、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えたり、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いたりしようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
4 年 生 3 学 期 (国 語)	A 話すこと 聞くこと 調べたことをほうこくし よう (9)	知識・技能	(1) イ 相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や、強弱、間の取り方などに注意して話そうとしている。	発言・発表 ノート テスト	互いの考えを伝えるなどして、グループや学級 全体で話し合う活動
		思考・判断・表現	A イ 相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるようよう話の構成を考えようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や、強弱、間の取り方などに注意して話したり、相手に伝わるように、理由 や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えたりしようとしている。		
	B 書くこと 言葉で考えを伝える (6) 「言葉のタイムカプセ ル」を残そう (7)	知識・技能	(1) ア 言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付こうとしている。 カ 主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。 ウ 漢字と仮名を用いた表記、送り仮名のつけ方、改行のしかたを理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打 とうとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読を通して筆者の意図や思いを正確に受け止 め、本文の言葉を根拠に自分の思いや考えを伝 え合う活動。
		思考・判断・表現	B ウ 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。 オ 書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けようとして いる。		
		主体的に学習に取り組む態度	言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いたり、主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語 句と接続する語句の役割、段落の役割について理解したり、漢字と仮名を用いた表記、送り仮名のつけ方、改行のしかたを理解して 文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打ったり、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方 を工夫したり、書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付け たりしようとしている。		
	C 読むこと (説明的) 日本語の数え方について 考えよう「数え方を生み だそう」 (11)	知識・技能	(2) ア 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。	発言・発表 ノート テスト	音読を通して筆者の意図や思いを正確に受け止 め、本文の言葉を根拠に自分の思いや考えを伝 え合う活動。
		思考・判断・表現	C カ 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付こうとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解したり、文章を読んで感じたことや考えたことを 共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いたりしようとしている。		
	C 読むこと (文学的) 読んで感じたことを伝え よう「世界一美しいばく の村」 (13)	知識・技能	(3) オ 幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付こうとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読を通して筆者の意図や思いを正確に受け止 め、本文の言葉を根拠に登場人物の心情をとら え、自分の思いや考えを伝え合う活動。
		思考・判断・表現	C カ 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付こうとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付いたり、文章を読んで感じたことや考えたことを共 有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いたりしようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
5 年 生 3 学 期 (国 語)	A話すこと 聞くこと 資料を見て考えたことを 話そう	知識・技能	(2)イ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	資料を準備する。 資料を活用しながら発表する。
		思考・判断・表現	Aイ 話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えようとしている。 ウ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫している。		
		主体的に学習に取り組む態度	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使ったり、話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えたり、資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫したりしようとしている。		
	B書くこと 心が動いたことを三十一 音で表そう(4) 日本語と外国語(4) 「わたしの文章見本帳 を作ろう」(4)	知識・技能	(1)オ 思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の遣い方に対する感覚を意識して、語や語句を使おうとしている。 (2)イ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使おうとしている。 (1)カ 文章の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成の展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。 (3)ウ 語句の由来などに関心を持つとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解している。 (1)ウ 文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書こうとしている。。	発言・発表 ノート 作品 テスト	創作
		思考・判断・表現	Bオ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える。 ア 目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にする。 カ 文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける。		
		主体的に学習に取り組む態度	思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができ、また、語感や言葉の遣い方に対する感覚を意識して、語や語句を使ったり、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使ったり、文章の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成の展開、話や文章の種類とその特徴について理解したり、語句の由来などに関心を持つとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解することができたり、文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書いたり、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えたり、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしたり、文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けたりしようとしている。		
	C読むこと (説明的) テクノロジーの進歩につ いて考えよう「弱い口 ポットだからできるこ と」	知識・技能	(1)カ 文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成の展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。	発言・発表 ノート テスト	自分の考えを文章に書く
		思考・判断・表現	Cオ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成の展開、話や文章の種類とその特徴について理解したり、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめたりしようとしている。		
	C読むこと (文学的) 伝記を読んで感想文を書 こう「手塚治虫」	知識・技能	(3)オ 日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付こうとしている。。	発言・発表 ノート テスト	感想を書く 感想を交流する 並行読書(伝記)
		思考・判断・表現	Cオ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめようとしている。 カ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付いたり、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめたり、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げたりしようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
6 年 生 3 学 期 (国 語)	A 話すこと 聞くこと 聞いてほしい、この思い	知識・技能	(1) イ 話し言葉と書き言葉との違いに気付こうとしている。	発言・発表 ノート テスト	思いが伝わるように話す。
		思考・判断・表現	Aウ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫している。 イ 話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	話し言葉と書き言葉との違いに気付いたり、資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫したり、話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えたりしようとしている。		
	B 書くこと いにしへの言葉に学ぶ 心が動いたことを十七音 で表そう 言葉の学習をふり返る	知識・技能	(3) イ 古典について解説した文章を読んだり作品の内容の大体を知ったりすることを通して、昔の人のものの見方や感じ方を知ろうとしている。 (1) オ 思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。。また、語感や言葉の遣い方に対する感覚を意識して、胡や語句を使おうとしている。 (1) カ 文の中の語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成の展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。 (1) ウ 文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書こうとしている。	発言・発表 ノート テスト	発見や感動を俳句で表す。
		思考・判断・表現	Bア 目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にする。 イ 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考える。 オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える。 カ 文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける。		
		主体的に学習に取り組む態度	古典について解説した文章を読んだり作品の内容の大体を知ったりすることを通して、昔の人のものの見方や感じ方を知ったり、思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の遣い方に対する感覚を意識して、胡や語句を使ったり、文の中の語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成の展開、話や文章の種類とその特徴について理解したり、文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書いたり、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしたり、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えたり、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えたり、文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けたりしようとしている。		
	C 読むこと (説明的) さまざまな生き方について 考えよう「プロフェッ ショナルたち」	知識・技能	(2) イ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使おうとしている。 (3) オ 日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気付こうとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読 文章を読み、考えを広げたり深めたりする。 文章にまとめる。
		思考・判断・表現	Cカ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使ったり、日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気付いたり、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げたりしようとしている。		
	C 読むこと (文学的) 未来に向かって「君たち に伝えたいこと/春に」	知識・技能	(1) ケ 文章を音読したり朗読したりしようとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読 文章や詩を読んで、自分の考えを広げたり深めたりする。
		思考・判断・表現	Cカ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	文章を音読したり朗読したり、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げたりしようとしている。		